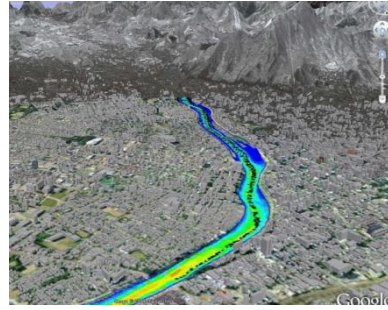


iRIC Workshop in 札幌

6月3日～4日

場 所：札幌（寒地土木研究所）
主 催：iRIC研究会
共 催：土木学会基礎水理部会
寒地土木研究所
後 援：北海道河川財団



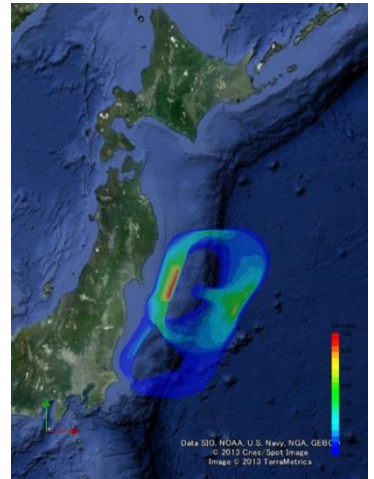
←Nays2DHによる
豊平川の解析事例

ELIMOによる2011東
北地方太平洋沖地震
津波の解析事例↓

6月3日 事例発表会

- iRICの現場活用事例を知って貰うことを目的としています。

時 間：10時～17時
定 員：70名（HP申込み・先着）
参加費：無料
発表者：渡部靖憲(北海道大学)、関根雅彦(山口大学)、中津川誠(室蘭工業大学)、竹林洋史(京都大学 防災研究所)、他6名
新谷哲也(首都大学東京 ※特別講演)



6月4日 講習会

- 少人数制の集中講習により、iRICの基本操作から応用活用までを習得することを目的としています。

時 間：10時～17時
定 員：各コース20名（HP申込み・先着）
参加費：1万5千円

- ✓ 講習生には、左側に示した4つのコースから、受講したいコースを選択して頂きます。（申し込み時）

詳細プログラム・参加申込みはHPから
<http://i-ric.org/ja/>



河床変動コース

Nays2DHを用いて、河床変動計算の基礎から、混合粒径や河岸侵食などの応用計算もマスターする。



環境評価コース

Nays2DHとRIVER2Dで計算した物理環境から生物の生息場の評価手法、河道計画への応用方法を学ぶ。



流れ・津波コース

NaysCUBEを用いた構造物周辺の3次元流れ計算、ELIMOを用いた津波計算の考え方・手法を学ぶ。



氾濫解析コース

より複雑な氾濫解析を行うために、Nays2D Floodのソースコードを理解し、改良する技術を習得する。

世界中の河川を解析できる。

石狩川からナイル川までシミュレーションできるソフト。

河川流れ・河床変動計算、氾濫計算が変わる。

わかる！できる！みえる！



プログラム（案）

6月3日 事例発表会

開始時刻	終了時刻	演題	発表者
10:00	10:10	開会挨拶	
10:10	10:30	iRICを活用した実河川の河床変動予測と対策案検討	柴田宙(北海道開発局)
10:30	10:50	Nays2D_Breachによる破堤解析事例	島田友典(寒地土木研究所)
10:50	11:10	Nays2DH改良版による岩盤侵食解析事例	濱木道大(開発工営社)
11:20	11:50	ELIMOによる津波防災入門	渡部靖憲(北海道大学)
11:50	12:20	オブジェクト指向流体シミュレーターFantomの設計と適用事例の紹介	新谷哲也(首都大学東京)
13:20	13:50	いきものが住みやすい川づくりの事例	関根雅彦(山口大学)
13:50	14:20	河川環境評価ツールを用いた河道計画・設計への応用事例	大石哲也(自然共生研究センター)
14:20	14:50	Nays2DFlood改良版による浮遊砂の堆積量・流量の解析事例	川村育男(建設技術研究所)
15:00	15:30	iRIC SRMによる流出計算と流出解析の概要	中津川誠(室蘭工業大学)
15:30	16:00	iRICによる土石流・泥流シミュレーション	竹林洋史(京都大学 防災研究所)
16:00	16:30	統合型流域モデリングの事例紹介とiRIC搭載ソルバーとの連携利用について	森康二(地圏環境テクノロジー)
16:30	16:35	閉会挨拶	

6月4日 講習会

	河床変動コース 定員20名 寒地土研講堂A	環境評価コース 定員20名 寒地土研講堂B	流れ津波コース 定員20名 寒地土研講堂C	氾濫解析コース 定員20名 寒地土研2階会議室
10:00	Nays2DHの流れの基礎 講師: 旭一岳 (RiverLink)	物理環境の予測 ～Nays2DHの流れ・河床変動計算～ 講師: 久加朋子(北大)	NaysCUBE演習① 講師: 木村一郎(北大)	Nays2D Floodの基礎式について 講師: 清水康行(北大)
11:00	Nays2DHの河床変動基礎 講師: 竹林洋史(京大)	物理環境の予測 ～River2Dの流れ計算～ 講師: 関根雅彦(山口大)	NaysCUBE演習② 講師: 木村一郎(北大)	Nays2D Floodのソースコードについて 講師: 井上卓也(寒地)
12:00	昼食	昼食	昼食	昼食
13:00	Nays2DH演習①	生息場評価の基礎 講師: 関根雅彦(山口大)	NaysCUBE 質疑・相談	Nays2D Flood演習① ～ソルバーを改良する環境を整えよう～ 講師: 濱木道大(開発工営)
14:00	植生モデルに関する課題 講師: 竹林、旭	生息場評価の河道計画・設計への応用 講師: 大石哲也(自然共生研究センター)	ELIMO演習① ～津波計算のながれと海底地形データの入手～ 講師: 渡部靖憲(北大)	Nays2D Flood演習② ～ソルバーを改良してみよう～ 講師: 濱木道大(開発工営)
15:00	Nays2DH演習②	環境・生物多様性評価への応用 講師: 関根雅彦(山口大)	ELIMO演習② ～計算の実行とプリ・ポスト処理法～ 講師: 渡部靖憲(北大)	Nays2D Flood演習③ ～改良したソルバーを動かしてみよう～ 講師: 濱木道大(開発工営)
16:00	混合粒径モデルに関する課題 講師: 竹林、旭		ELIMO演習③ ～既往・想定津波計算～ 講師: 渡部靖憲(北大)	
17:00				

* 事例発表会および講習会のプログラムは、変更される場合があります。